



Made for ideas.

RUGGED THUNDERBOLT™ | USB 3.0 ユーザー マニュアル



ここをクリックすると、本ドキュメントのオンラインの最新版にアクセスできます。

この最新のオンラインバージョンでは、最新のコンテンツ、拡張可能なイラスト、より簡単になったナビゲーション、検索機能をご利用いただけます。



はじめに

LaCie Rugged Thunderbolt™ のユーザー マニュアルによろこそ。このドライブには、Thunderbolt テクノロジーと SuperSpeed USB 3.0 という、2つの最先端のインタフェースが搭載されています。大量のデータを高速な転送でコピーでき、USB 2.0 と互換性があるため多くのコンピュータに接続できます。LaCie Rugged は映像作家、写真家、その他オフィスや現場で非常に高いパフォーマンスを必要とする、多くのデータを使用するユーザーに理想的です。



このマニュアルでは、LaCie 製品を接続するための手順について、順を追って解説します。セットアップや使用について不明な点がある場合は、[ヘルプが必要な場合](#) ページをご覧ください。

パッケージの内容

- LaCie Rugged Thunderbolt (組み込みの Thunderbolt ケーブルを含む)
- USB 3.0 ケーブル (USB 2.0 互換)
- クイック インストール ガイド
- ソフトウェア スイート一式
- 取り外し可能なカバー (3つ)

重要な情報: 梱包箱は捨てないでください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包してご返送ください。

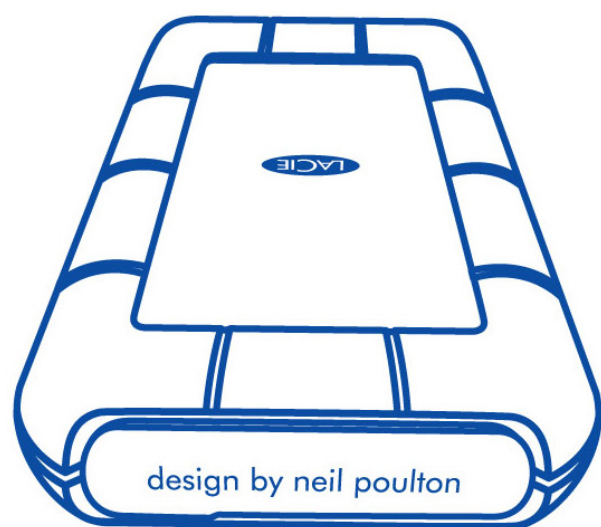
最小システム要件

LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしている必要があります。これらの条件のリストについては、製品のパッケージをご覧ください。または <http://www.lacie.jp/index.html> の製品サポート web ページを参照してください。

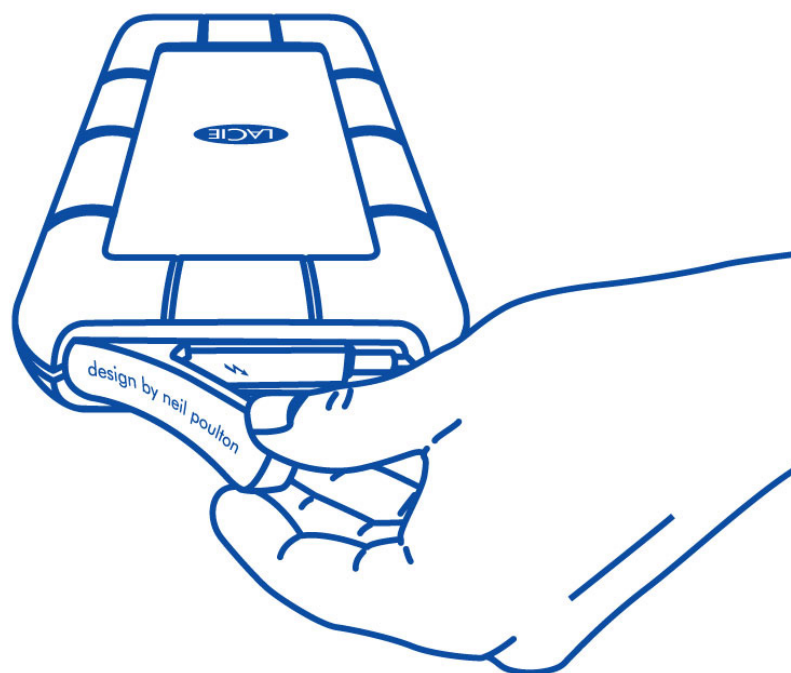
USB 3.0 についての注意: USB 3.0 の転送速度を活用するには、PC または Mac に USB 3.0 ポートが搭載されている必要があります。

ご注意: 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバル サイト、[Webリンク先の情報](#)、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

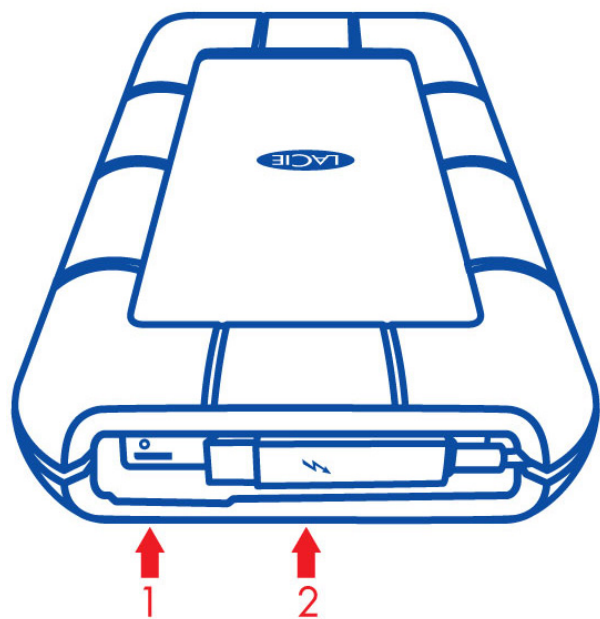
製品の外観



LaCie Rugged の背面カバーは取り外し可能で、ハードドライブの保護を強化するためのものです。カバーを取り外すには、カバーの右端に人差し指を当てて、ゆっくりとカバーを引っ張って開きます。

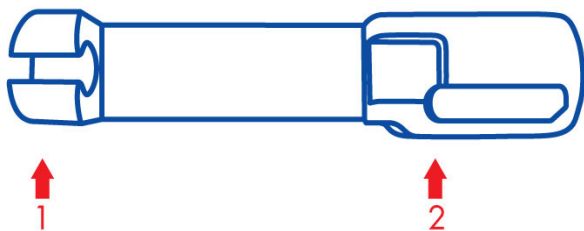


背面図



1. USB 3.0 ポート
2. Thunderbolt ケーブル

取り外し可能なカバー



1. 輸送時に Thunderbolt ケーブルに固定します
2. Thunderbolt コネクタと USB 3.0 ポートを保護します

次の場合には、カバーを取り付けることを強くお勧めします。

- LaCie Rugged を輸送するとき
- 取り付けられている Thunderbolt ケーブルを使用するとき

USB 3.0 ポートを使用するときは、取り外し可能なカバーを LaCie Rugged に取り付けることはできません。

INGRESS PROTECTION 等級

Ingress Protection (IP) 等級は、機器やデバイスでサポートされている保護のタイプを定義する規格です。IP の 2 桁のコードが、デバイスが耐えられる条件を示します。これらの 2 桁はそれぞれ独立に、異なる保護のレベルを示します。

LaCie Rugged の等級は IP 54 です。

- 5: デバイスの内部機構に塵が入らないよう保護されています。
- 4: どの角度から飛沫水に対する保護。

また、LaCie Rugged は 2 m 以下の距離からの落下に対しても保護されています。

IP 54 と取り外し可能なカバーについての重要な情報: LaCie Rugged の IP 54 等級は、デバイスの背面にカバーがしっかりと固定されているときに有効です。組み込みの Thunderbolt ケーブルを使用するときは、カバーを取り付けることができます。ただし、USB 3.0 ポートを使用するときは、カバーを取り付けることはできません。


ケーブルおよびコネクタ

THUNDERBOLT

LaCie 製品には、最も柔軟性の高いインターフェイスである Thunderbolt 技術が採用されています。この新しい優れた高速ケーブル技術は、コンピュータと電子デバイスを革新的な方法で接続します。Thunderbolt 技術は、シングルポートからの 2 つの 10Gb/s 双方向チャンネルをサポートします。これは PC で利用可能な最高速データ接続です。10Gb/s では、完全高精細動画が 30 秒未満で転送できます。

データストリームと mini DisplayPort ビデオに対応しているため、ストレージ周辺機器またはディスプレイを Thunderbolt ポートに接続できます。ただし、mini DisplayPort ケーブルを使用して、ストレージ周辺機器を Thunderbolt ポートに接続することはできません。Thunderbolt ケーブルを使用してください。

詳しくは、www.lacie.com をご覧ください。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)
	

組み込みのケーブル

簡単にアクセスできるよう、LaCie Rugged には Thunderbolt ケーブルが組み込まれています。インターフェースカバーを取り外し、Thunderbolt ケーブルを丁寧にほどいてから、PC または Mac へ接続してください。

Rugged Thunderbolt 本体を組み込みケーブルで持つ、ケーブルからぶら下げる、ケーブルを持って運ぶなどの操作は決して行わないでください。このような扱いを行った場合、製品保証は無効になります。

Thunderbolt テクノロジーと Windows





Windows ユーザーは、Thunderbolt ケーブルで本製品を使用する前に、USB で接続してドライバをインストールする必要があります。詳細は[接続](#)を参照してください。

USB 3.0

USB は、周辺装置とコンピュータを相互に接続するためのシリアル入力/出力テクノロジーです。 SuperSpeed USB 3.0 は、この規格の最新の実装であり、広い帯域幅と新たな電源管理機能を提供します。

転送速度は最高 5 Gbits/s のであり (USB 2.0 では 480 Mbits/s)、理論的には USB 3.0 ではプロセッサの最大 10 倍の速度を実現できます (実際にはこの数値より低くなります)。

本製品には、対応性のある USB 3.0 ポートに接続されたときに最高のデータ転送性能を確保するための SuperSpeed USB 3.0 ケーブルが同梱されています。 ケーブルは USB 2.0 または USB 1.1 ポートに接続しても機能しますが、ドライブのパフォーマンスはそれぞれの転送速度に制限されます。

コネクタ フェース (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (コンピュータに接続)	ケーブルの末端 (ハード ドライブに接続)	コネクタ フェース (ハード ドライブに接続)
			

USB 3.0 についての注意: USB 3.0 の転送速度を活用するには、PC または Mac に USB 3.0 ポートが搭載されている必要があります。

接続

LaCie Rugged Thunderbolt は、LaCie Setup Assistant を使用して簡単にセットアップできます。LaCie Rugged のボリュームが正しくお使いのコンピュータにマウントされるように、下記の手順の順序に従ってください。

THUNDERBOLT と WINDOWS

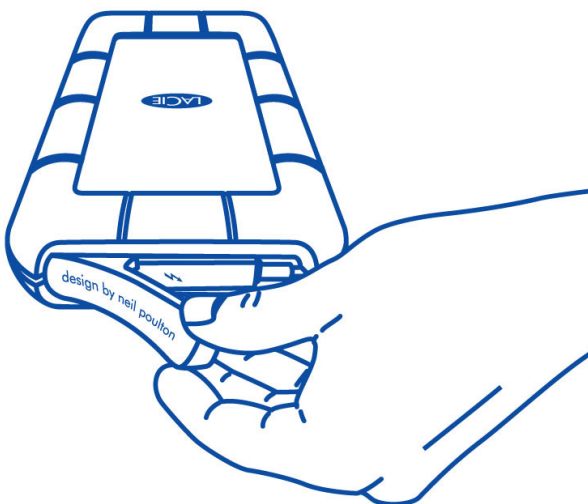
重要な情報: Thunderbolt テクノロジーは、Windows 7 および Windows 8 と互換性があります。

Windows で Thunderbolt ポートを使用するには、ドライバが必要です。本製品をホスト コンピュータへ USB 経由で接続し、LaCie Setup Assistant を実行することをお勧めします ([「ステップ 2 - LaCie Setup Assistant の起動」](#)を参照してください)。LaCie Setup Assistant が完了したら、LaCie Rugged を USB ポートから取り外し ([ドライバのマウント解除](#)を参照)、Windows 用の Thunderbolt ドライバをインストールします ([ドライバのインストール \(Windows のみ\)](#)を参照)。ドライバがインストールされると、Thunderbolt インタフェースにより接続できます。

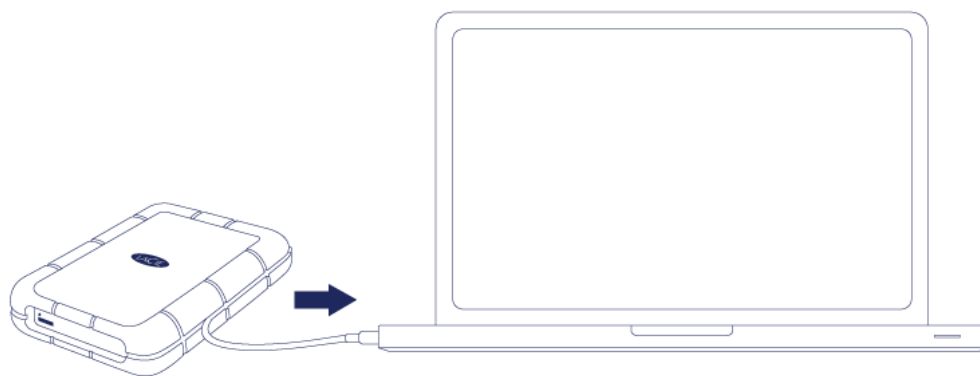
ステップ 1 - インタフェース ケーブルの接続

LaCie Rugged は、組み込まれている Thunderbolt ケーブル、または同梱の USB 3.0 ケーブルを使用して、PC または Mac へ接続できます。ただし、両方のインタフェースを同時に使用することはできません。以下の手順に従ってください。

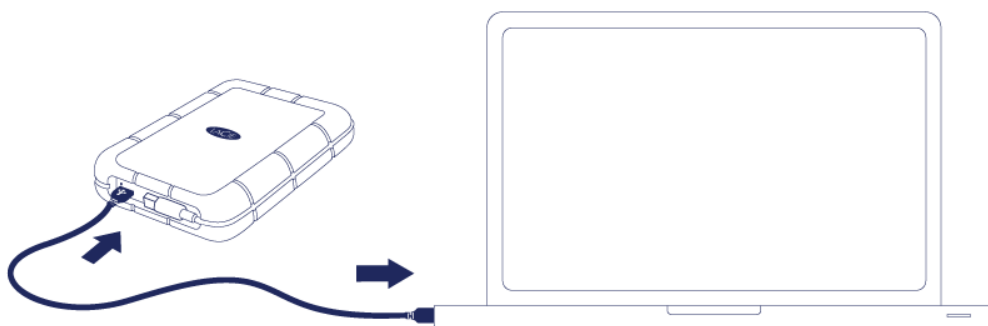
1. カバーの右端に人差し指を当てて、ゆっくりとカバーを引っ張って開き、取り外します。



2. お使いのコンピュータへ LaCie Rugged を接続します。
 - Thunderbolt: 組み込まれている Thunderbolt ケーブルを丁寧にほどいてから、コンピュータへ接続します。



- USB 3.0: 同梱の USB 3.0 ケーブルを使用します。インタフェースとケーブルは、USB 2.0とも互換性があります。



3. ドライブは、[マイ コンピュータ] (Windows XP の場合)、[コンピューター] (Vista、Windows 7、および Windows 8 の場合)、またはデスクトップ (Mac の場合) にマウントされます。
4. Thunderbolt 接続のみ: LaCie Rugged の背面のカバーを元に戻します。これによって、LaCie Rugged の IP 54 等級が維持されます。

注: ドライブがコンピュータにマウントされない場合、[ヘルプが必要な場合](#)にあるトラブルシューティングのトピックを参照してください。

ステップ 2 - LACIE SETUP ASSISTANT の起動

Windows で Thunderbolt を使用するときの重要な情報: LaCie Setup Assistant は、USB 接続でのみ動作します。このため、USB で接続して LaCie Setup Assistant を実行することをお勧めします。LaCie Setup Assistant が完了したら、LaCie Rugged を USB ポートから取り外し（[ドライブのマウント解除](#)を参照）、Windows 用の Thunderbolt ドライバをインストールします（[ドライバのインストール \(Windows のみ\)](#)を参照）。ドライバがインストールされると、Thunderbolt インタフェースにより接続できます。

ドライブを使用する前に、必ず LaCie Setup Assistant ソフトウェアを起動してください。このソフトウェアでは次のことを実行できます。

- ユーザーのニーズに合わせてハード ドライブを簡単にフォーマットできます
- ユーザー マニュアルをコンピュータにコピーします
- お使いの LaCie デバイスを登録します
- 追加機能を提供するソフトウェアをインストールします

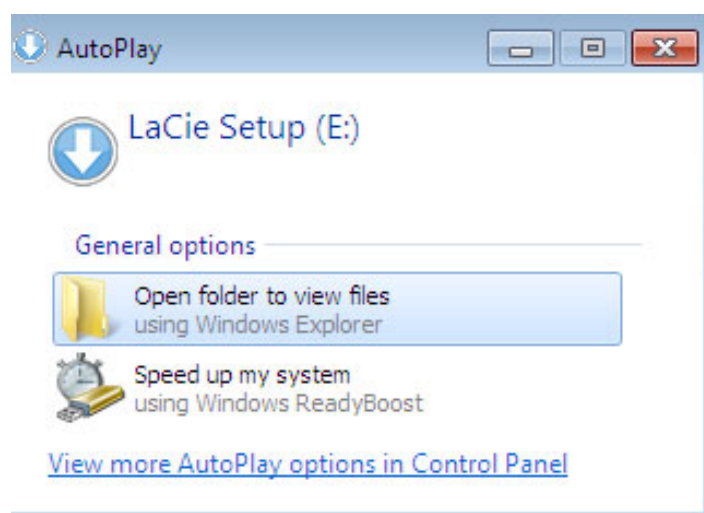
重要な情報: LaCie Setup Assistant を起動していなかったり、またフォーマットの完了前に LaCie Setup Assistant を終了してしまうと、ハード ディスクの使用準備が整わないため手動でフォーマットする必要があります。

ユーザー マニュアルやユーティリティはアクセスが不可能になるため、次の LaCie Web サイトからダウンロードする必要があります。www.lacie.com/jp/support/

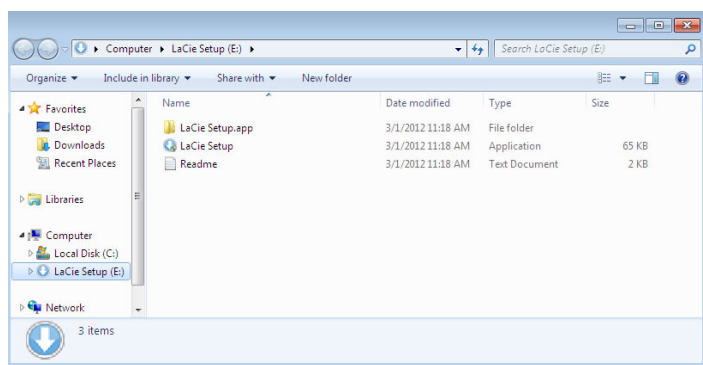
LaCie Setup Assistant の起動

Windows をご使用の方

自動再生: LaCie のハードドライブをコンピュータに接続するとすぐに、Windows 自動再生により検出される場合があります。自動再生ウィンドウが表示されたら、[**フォルダを開いてファイルを表示 - Windows エクスプローラを使用**]をクリックし、[**LaCie セットアップ**]をダブルクリックします。

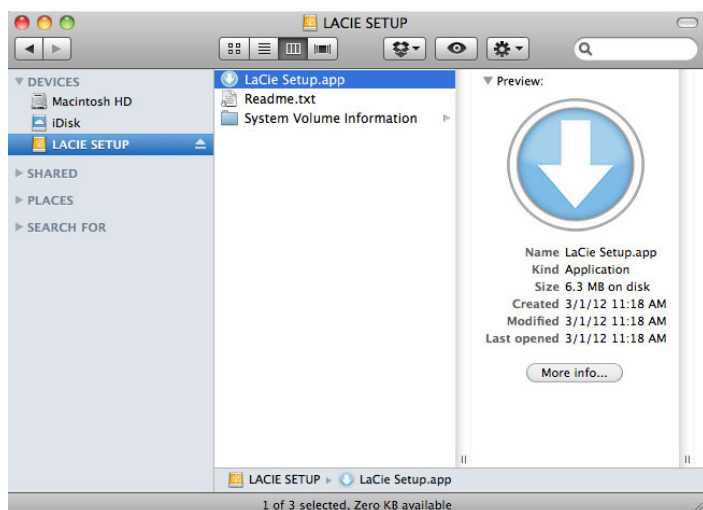


手動アクセス: **[コンピュータ]** (Windows XP の場合は **[マイ コンピュータ]**) の **[LACIE SETUP]** ボリュームを開き、**[LaCie Setup]** をダブルクリックします。



Mac をご使用の方

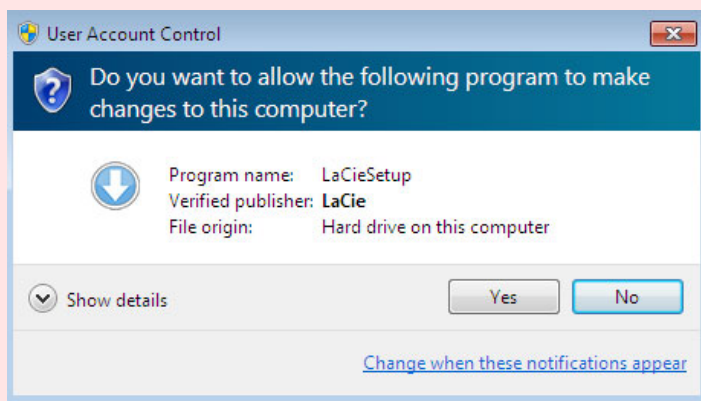
デスクトップに表示される **[LACIE SETUP]** ボリュームをダブルクリックし、**[LaCie Setup (スタート)]** をダブルクリックします。



セットアップ

LaCie Setup Assistant を使用した場合でも、コンピュータの標準ディスク ユーティリティ プログラムで LaCie ディスクのフォーマットやパーティションを行えます。Setup Assistant を完了させた後、Windows の場合は [ディスクの管理]、Mac の場合は [ディスク ユーティリティ] を使ってハードディスクを再フォーマットできます。

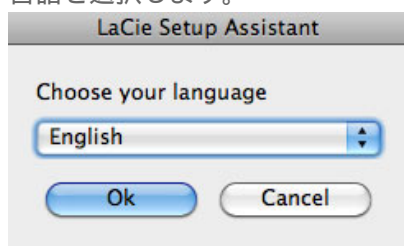
Windows をご使用の方のための重要な情報： LaCie Setup Assistant の実行中に、一般的なポップアップ ウィンドウが開き、コンピュータの設定を変更したいかどうかを尋ねる場合があります。ディスクをフォーマットするとき、または Genie Timeline などの一部のソフトウェアをインストールしているときは、これは通常のリクエストです。LaCie Setup Assistant を正常に完了させるために、LaCie ではこれらの設定の変更に同意することをお勧めします。



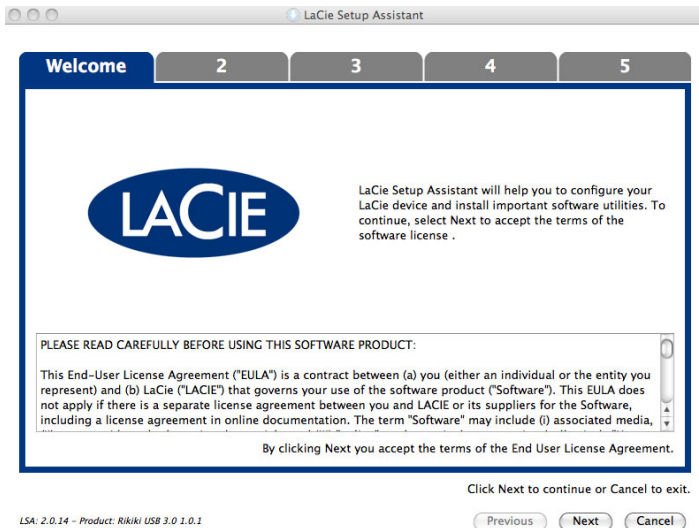
Mac ユーザー向けの重要な情報: LaCie セットアップ アシスタントを続行するには、コンピュータのパスワードを入力するように指示される場合があります。

以下に記載された画面上の指示にしたがってドライブをフォーマットし、ロード済みのソフトウェアをインストールします。

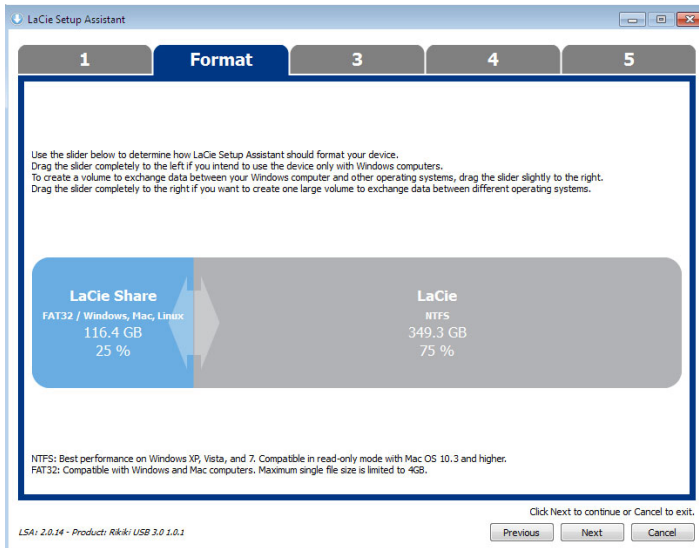
1. 言語を選択します。



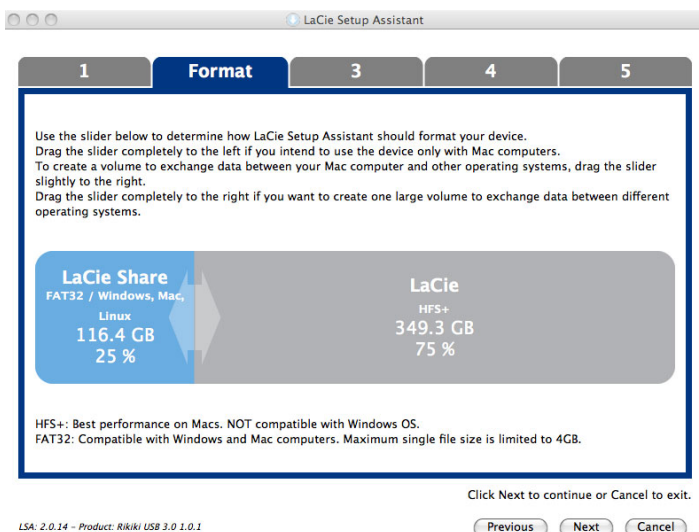
2. ライセンス契約を読み、**【Next (次へ)】** をクリックします。**【Next (次へ)】** をクリックすると、ライセンス契約を受け入れることが確定入力されます。



3. スライダを使用して LaCie ハード ドライブをパーティションします。スライダを左に動かすと、**Compatible** (対応) ボリューム (**LaCie Share** と名前がつけられた製品もあります) のサイズが小さくなります (Windows および Mac の場合)。**Compatible** (対応)/ **LaCie Share** ボリュームが不要な場合は、スライダを左端まで動かしてください。ご使用のオペレーティングシステム用 (Windows では NTFS、Mac では HFS+) に LaCie のボリュームがフォーマットされます。選択を行ったら、**[Next (次へ)]** をクリックしてフォーマットを開始します。

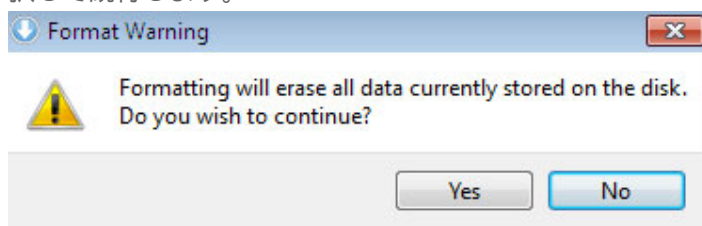


Windows

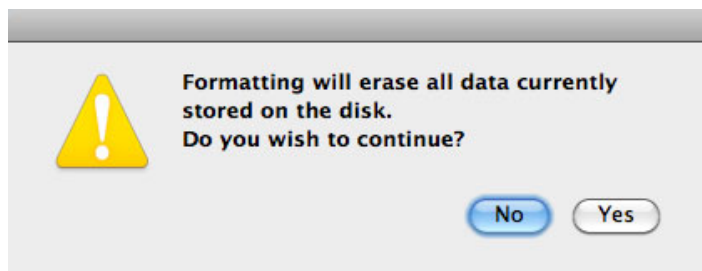


Mac

4. ディスクをフォーマットすることについて警告するウィンドウ プロンプトが表示されます。[Yes (はい)] を選択して続行します。

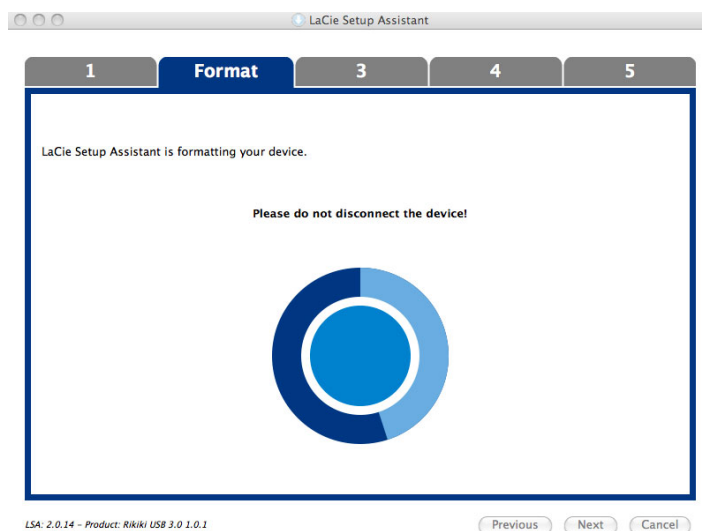


Windows



Mac

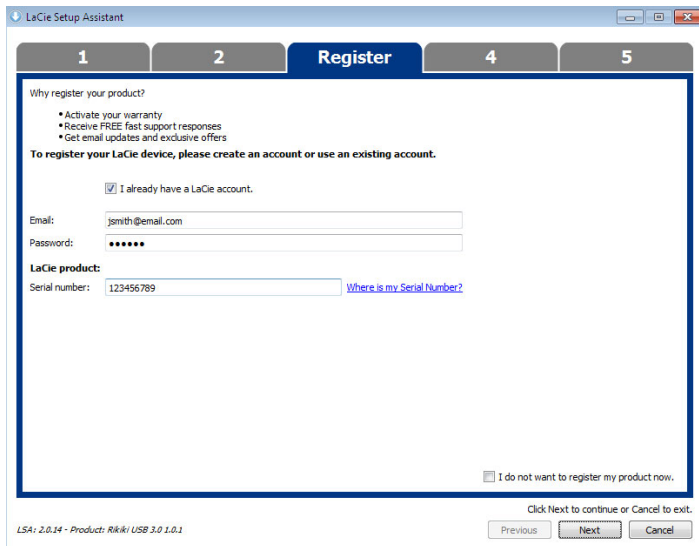
5. LaCie Setup Assistant がドライブをフォーマットします。



6. お使いの LaCie デバイスを登録します。[次へ] をクリックして続行します。

A screenshot of the LaCie Setup Assistant window on a Mac, showing the "Register" step. The window has a title bar that says "LaCie Setup Assistant". Below the title bar is a progress bar with five steps: 1, 2, Register (highlighted), 4, and 5. The main content area is titled "Why register your product?" and lists three benefits: "• Activate your warranty", "• Receive FREE fast support responses", and "• Get email updates and exclusive offers". Below this, it says "To register your LaCie device, please create an account or use an existing account." There are two checkboxes: "I already have a LaCie account." (unchecked) and "I do not want to register my product now." (unchecked). Below the checkboxes are input fields for "First name:" (John), "Last name:" (Smith), "Email:" (jsmith@email.com), "Password:" (masked with dots), and "Confirm password:" (masked with dots). There is also a "LaCie product:" section with a "Serial number:" field (123456789) and a link "Where is my Serial Number?". At the bottom, it says "Click Next to continue or Cancel to exit." and has three buttons: "Previous", "Next", and "Cancel".

New Account (新規アカウント)



Existing Account (既存アカウント)

7. インストールしたいソフトウェア ユーティリティを選択します。メッセージが表示された場合、ソフトウェア ユーティリティをインストールしてから、LaCie セットアップ アシスタントを続行してください。
8. **【次へ】** をクリックして続行します。
9. LaCie Setup Assistant がインストールの概要を提供します。**【Finish (終了)】** をクリックしてプログラムを閉じます。LaCie ハード ドライブをご使用いただく準備が整いました。

ソフトウェアは製品のストレージにインストールされ、お客様のコンピュータにはインストールされません。
[Compatible (対応)] という名前のボリュームがある場合はこれにインストールされ、ない場合は[LaCie]にインストールされます。

重要な情報： LaCie ソフトウェア ユーティリティはいつでもインストールできます。 フォーマットが完了すると、LaCie セットアップ アシスタント アプリケーションが次の場所で利用できるようになります。

- LaCie: 1 つのパーティションを作成した場合。
- Compatible (対応) /LaCie Share: 2

ソフトウェア ユーティリティをインストールするには、LaCie Setup Assistant を起動し、上記のステップに従います。

ドライブのアンマウント

ファイル システムの破壊を防止するため、ハード ディスクの電源を切ったりインタフェース ケーブルを取り外したりする前には、必ずドライブをアンマウントしてください。 詳細は、[ドライブのマウント解除](#)を参照してください。

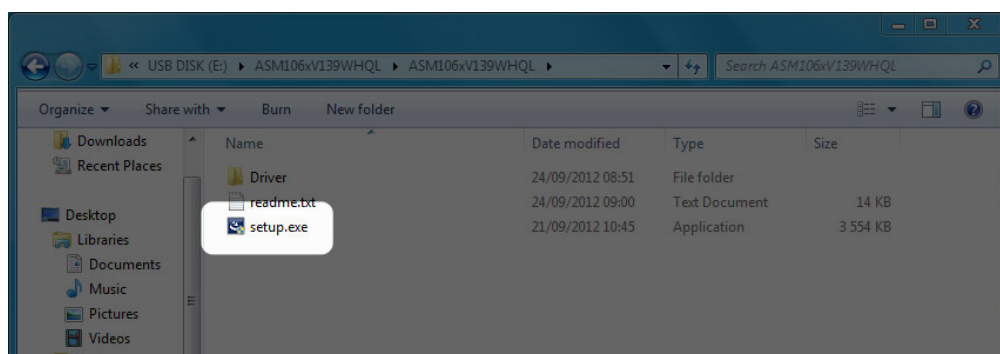
ドライバのインストール (WINDOWS のみ)

Windows をお使いの場合、Thunderbolt 接続を使用するために、お使いのコンピュータへドライバをインストールする必要があります。以下の手順を実行する前に、本製品を**USB 経由**でホスト コンピュータへ接続するための手順を、**接続**で確認してください。

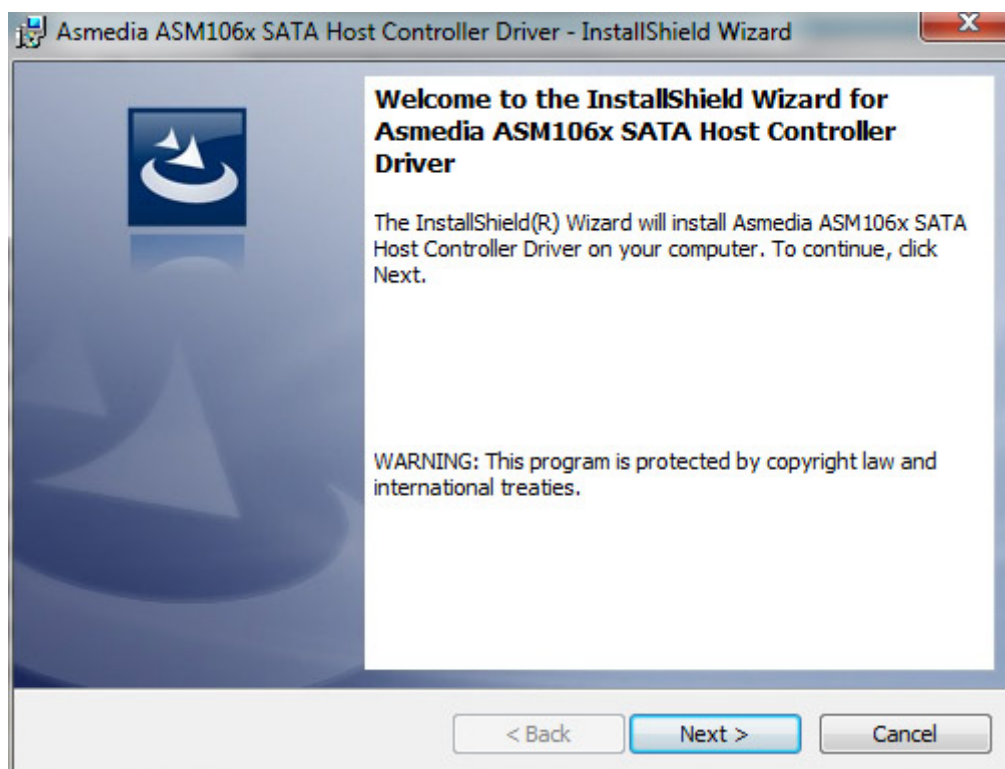
1. このリンクをクリックして、ドライバをインストールします:

<http://www.lacie.com/support/drivers/driver.htm?id=10278>

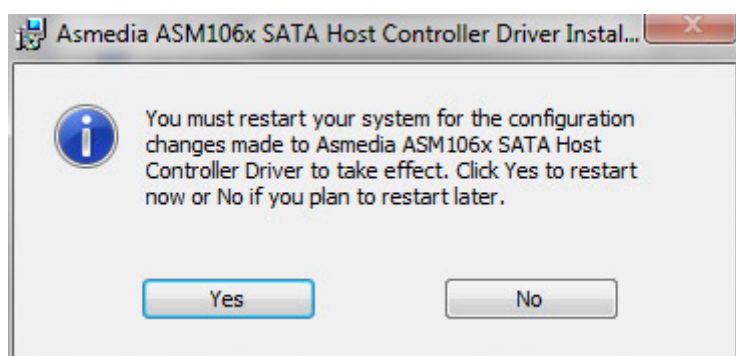
2. ダウンロードしたファイルを解凍します。
3. Setup.exe をダブルクリックします。



4. 手順の指示に従ってウィザードを完了します。



5. 要求されたら、コンピュータを再起動します。



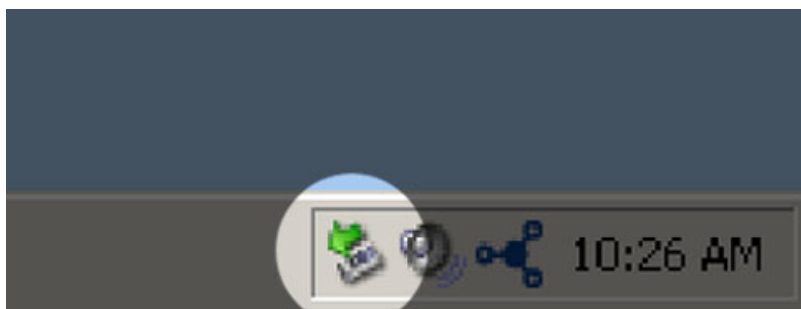
6. Thunderbolt ケーブルを使用して、LaCie Rugged をコンピュータへ接続します ([接続](#)を参照)。

ドライブのマウント解除

USB、FireWire、Thunderbolt、および eSATA 外付けデバイスは「プラグ アンド プレイ」接続機能を装備しているため、コンピュータの実行中にメモリ・ストレージデバイスを接続したり、取り外すことができます。ただし、故障を防ぐため、LaCie メモリ・ストレージデバイスを取り外すときにはこれらの手順に従うようにしてください。

WINDOWS XP をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[ハードウェアの安全な取り外し] アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。[取り外し] アイコンで管理されるデバイスを一覧表示した「...を安全に取り外します」というメッセージが表示されます。このメッセージが表示されたら LaCie メモリ・ストレージデバイスをクリックします。



ここで、「ハードウェアを安全に取り外すことができます」、またはこれに類似したメッセージが表示されます。これで、デバイスを安全に取り外すことができます。

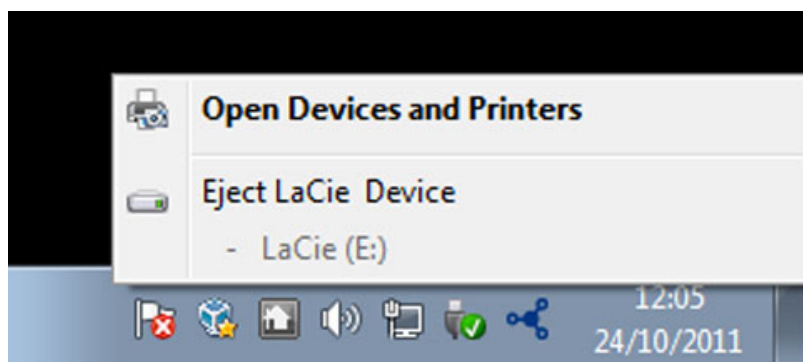
WINDOWS VISTA または WINDOWS 7 をご使用の方

画面右下にあるシステムトレイから、[取り外し] アイコン(ハードウェアの上に小さい緑色の矢印が描かれたイメージ) をクリックします。



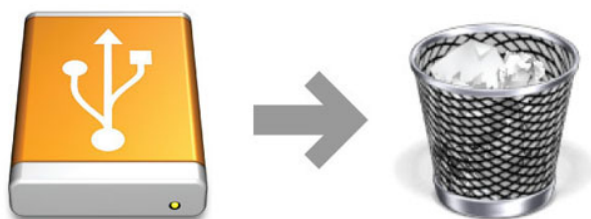
安全にマウントを解除できるデバイスについての詳細を知らせるメッセージが表示されます。

マウントを解除するデバイスで **[取り外し]** を選択します。デバイスを安全に取り外せることを知らせるメッセージが表示されます。



MAC をご使用の方

メモリ・ストレージデバイス アイコンをごみ箱にドラッグします。(以下の図は一般的な USB デバイス アイコンです。メモリ・ストレージデバイスは、その形をしたアイコンで表される場合があります)。



デスクトップからアイコンが消えたら、メモリ・ストレージデバイスを取り外せます。

フォーマットおよびパーティション (オプション)

標準の LaCie ストレージ デバイスでは、初めてコンピュータ (Windows または Mac) に接続した時に、LaCie Setup Assistant の実行を促すメッセージが表示されます。LaCie Setup Assistant では、ユーザーのニーズに応じてストレージ デバイスを素早くフォーマットできます。

次のような場合、以下の情報を注意深くお読みください。

- LaCie Setup Assistant をフォーマット中に中断する
- LaCie Setup Assistant が正常に終了した後にストレージ デバイスを再フォーマットする
- Setup Assistant を搭載しない LaCie ストレージ デバイスを所有している (例: 一部の LaCie USB Key)

ファイル システム フォーマットについて

Windows をご使用の方

FAT 32: FAT とは、File Allocation Table の頭文字を取ったもので、DOS プログラミングの開始当初より使用されてきたものです。元来 FAT は 16 ビットのみでしたが、Windows 95 の Second Release で 32 ビットにアップグレードされ、そのため名前が FAT 32 となりました。理論上では、FAT 32 のボリューム サイズは、1MB 未満から 2TB まで可能とされています。

これは Windows 98 および Windows Me のネイティブ ファイル システムで、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7 でサポートされています。Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、および Windows 7 で FAT 32 を使用する場合、最大ボリューム サイズは (ディスク マネージャなどの Windows パーティション ユーティリティにより) 32GB に制限され、また個々のファイルのサイズは 4GB に制限されます。

NTFS: これは、New Technology File System の頭文字を取ったもので、Windows NT、2000、XP、Vista、および 7 のネイティブのファイル システムです。NTFS は、FAT 32 で利用できない機能をいくつか提供します。ファイル圧縮、暗号化、アクセス許可、監査、およびドライブのミラーリングなどがその機能です。NTFS でサポートされる最小ボリューム サイズは 10MB で、MBR フォーマットで初期化される場合は最大ボリューム サイズは 2 TB です。最新の GPT フォーマットは、ファイルやパーティションのサイズを制限しません。NTFS で作成されたボリュームは、Windows NT、2000、XP、Vista、7 でネイティブ形式での読み取り/書き込みが可能です。以前のバージョンの Windows、および Mac OS X 10.5 以降は、サードパーティ ドライバを使用して NTFS パーティションの読み取りおよび書き込みができます。

NTFS と FAT 32 を比較した以下の表を参照してください。

Windows ファイル システム フォーマット
次の場合は NTFS を使用します。
ストレージ デバイスを Windows XP、Vista、および 7 でのみ使用する場合。FAT 32 に比べ、高いパフォーマンスを得られます。このファイル システムは、Mac OS 10.3 以降の読み取り専用モードに対応しています。
次の場合は FAT32 を使用します:
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。

Mac をご使用の方

個別のファイル システム フォーマットでストレージ デバイスを再フォーマット、またはパーティションすることで、ストレージ デバイスをカスタマイズできます。ストレージ デバイスを 1 つの Mac OS 拡張ボリュームとしてフォーマットおよびパーティションすると、Mac OS 環境で最適なパフォーマンスを得ることができます。

Mac OS 拡張 (HFS+): Mac OS 拡張は、Mac OS X が使用するファイル システムです。HFS+ は、ハード ディスク スペースをより効率的に使うことで、旧式の HFS ファイル システムを最適化したものです。HFS+ を使用すれば、ブロック サイズの制限がなくなります。

MS-DOS ファイル システム (FAT 32): 一般に FAT 32 として知られる Microsoft ファイル システムです。LaCie ストレージ デバイスを Mac と Windows コンピュータ間で共有する場合に FAT 32 を使用します。

HFS+ と FAT 32 (MS-DOS) の 2 つを比較するには、以下の表を参照してください。

Mac ファイル システム フォーマット
次の場合は HFS+ を使用します。
ストレージ デバイスを Mac のみで使用する場合。FAT 32 と比較すると高パフォーマンスです。HFS+ は、Windows OS には対応していません。
次の場合は FAT32 を使用します:
ストレージ デバイスを Windows と Mac のコンピュータの両方で使用する場合。最大の単一のファイル サイズは 4GB に制限されています。

フォーマット手順

以下に説明する手順は、ストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行うときに役立ちます。適切なファイル システム フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。

注意: フォーマットするとストレージ デバイスから全データが消去されます。LaCie は、ストレージ デバイスの全データをバックアップしてから以下の手順を実行することを強く推奨します。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

重要な情報: LaCieのパーティションをフォーマットすると、ユーザーマニュアルと付属のソフトウェアを削除します。LaCie のマニュアルおよびソフトウェアを含めたすべてのデータをコピーしてから、ストレージ デバイスをフォーマットしてください。ユーザー マニュアルおよび一部のソフトウェアは、www.lacie.jp からダウンロードできます。

注記: ストレージ デバイスの再フォーマットとパーティションについて詳しくは、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

Windows をご使用の方

2TB を超えるボリュームに関する技術面での注記: Windows XP 32 ビット - このバージョンの Windows は、2TB を上回るボリュームを認識しません。Windows XP x64、Vista、および 7 - これらのバージョンの Windows のすべては、2TB を上回るボリュームを認識できます。ただし、ディスクを GPT ファイルシステムに変換してから、2TB を超えるパーティションを作成する必要があります。そのためには、Windows [ディスクの管理] へと進み、そのディスクを右クリックします。[GPT ディスクに変換] を選択します。ここでは、2TB を超えるパーティションを作成できます。

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. [コンピュータ] を右クリックし、[管理] を選択します。[管理] ウィンドウで、[ディスクの管理] を選択します。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、LaCie デバイスを探します。
4. デフォルトでは、LaCie ソフトウェア ユーティリティを収録したパーティションがデバイス上に既に作成されています。オペレーティングシステムの指示に従って既存のパーティションをリセットします。
5. 新しいパーティションを作成するには、[新規シンプル ボリューム] を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

Mac をご使用の方

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認してください。
2. [Finder] メニュー バーの[移動] メニューから[ユーティリティ]を選択します。
3. [ユーティリティ] フォルダで、[ディスク ユーティリティ] をダブルクリックします。

[ディスク ユーティリティ] には [ディスク、ボリューム、またはイメージを選択してください] というメッセージが表示されます。接続したすべてのストレージ デバイス、パーティション、またはディスク イメージがこのコラムに表示されます。このコラムに表示されたストレージ デバイスは、複数回リストアップされている場合があります。一番上の名前は、物理デバイスのメーカーの名前であり、フォーマット済みの容量についての情報が含まれています。

4. 左側の列でハード ドライブを選択します。
5. [消去] タブをクリックします。
6. ドロップダウン ウィンドウからフォーマットを選択します。ファイル フォーマットの選択について詳しくは、「ファイル システム フォーマットについて」を参照してください。
7. ボリュームに名前をつけます。
8. [消去...] をクリックし、ポップアップ ウィンドウで選択を確定します。

ヘルプが必要な場合

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	Mac をご使用の方：Finderメニューバーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳しい情報...] を選択します。Apple システムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [ハードウェア]

トラブルシューティングのトピック

注: 製品の問題解決に非常に便利なインタラクティブ トラブルシューティングを www.lacie.com/support/ でご利用いただけます。製品を選択して “Troubleshooting” ([トラブルシューティング]) タブをクリックしてください。

全ユーザー

問題: ファイル転送速度が遅い。

Q: USB 3.0 接続: ドライブが USB 3.0 経由で、コンピュータやハブの USB 2.0 ポートに接続されていますか?

A: ドライブがコンピュータの USB 2.0 ポートまたはハブに接続されている場合、これは異常ではありません。SuperSpeed USB 3.0 デバイスは、USB 3.0 ポートまたはハブに直接接続されている場合のみ、USB 3.0 のパフォーマンス レベルで動作します。これ以外の場合、USB 3.0 デバイスは、より低速な USB 転送速度で動作します。USB 3.0 PCI Express Card (デスクトップ コンピュータ用) または ExpressCard 34 (ラップトップ用) をご購入いただき、USB 3.0 の転送速度を実現することをご検討ください。

Q: USB 3.0 接続: USB 3.0 ドライバをコンピュータにインストールしましたか?

A: ホスト バス アダプタとデバイスの両方に、SuperSpeed USB 3.0 ドライバが正しくインストールされていることを確認してください。不確かな場合は、ドライバをアンインストールして、再度インストールしてください。

Q: USB 3.0 接続: お使いのコンピュータまたはオペレーティング システムで、SuperSpeed USB 3.0 がサポートされていますか?

A: 製品のパッケージ、または製品サポート ウェブ ページ (www.lacie.com/support/) で最小システム要件をご確認ください。

Q: コンピュータの内蔵ハード ドライブにより転送速度が制限されている可能性があります。

A: コンピュータの内蔵ハード ドライブの性能が低い場合 (特にノートブックまたはネットブック コンピュータでこの状況がよく見られます)、内蔵ドライブの転送速度が LaCie ハード ドライブよりも大幅に低いため、転送速度が制限されます。

問題: ファイル転送のエラー メッセージが出ます。また、Time Machine が動作しません。

Q: ストレージへのコピー中に "Error -50" (エラー-50) というメッセージが表示されましたか?

A: ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがありますが、これだけには限りません。

? < > / \ :

FAT 32 ファイル システムは最適なパフォーマンスを引き出せないため、本製品での使用はお勧めしません。ファイル システムの選択のヘルプについては、[フォーマットおよびパーティション \(オプション\)](#)を参照してください。さらに、Time Machine は、HFS+ または HFS+ (Journaled) でフォーマットされたディスクのみに対応しています。Time Machine に対応させたい場合は、ドライブを適切にフォーマットしてください。

問題: ドライブが切断されたというエラー メッセージが表示されます。

Q: コンピュータがスリープ モードから復帰するときに発生しましたか？

A: このメッセージは無視していただいて結構です。ドライブがデスクトップに再マウントされます。LaCie ドライブは、コンピュータにスリープ モードが設定されているとき、スピンドウンによって消費電力を削減します。コンピュータがスリープから復帰するとき、スリープ モードからスピンドアップするために少し時間を要するため、コンピュータによってドライブが取り外されたと認識される場合があります。

問題: 表示されている利用可能な容量が正しくないと思われます。

Q: 大量のファイルを Thunderbolt ハード ドライブからごみ箱に移動したばかりです。なぜ、これは表示される利用可能な領域に反映されないのですか？

A: ファイルを完全に消去するまで、ディスク容量は再度使用可能になりません。ファイルを完全に削除するには、ごみ箱を空にしてください。

Q: Thunderbolt ストレージの表示よりもボリューム容量が小さいのはなぜですか (ハード ドライブのみ)？

A: フォーマット後にドライブで利用できる容量は、パッケージに表示されているものよりも少なくなります。この違いは、オペレーティング システムが容量を計算する方法に起因しています。例えば、500,000,000,000 バイトを保存できるハード ドライブは、1,000,000,000 で割って 500GB と表示されます。これが、メーカーの箱に記載されている実際の容量です。オペレーティング システムの計算方法は少し異なり、500,000,000,000 を 1,073,741,824 で割って 466GB と表示されます。

Mac

問題: ドライブがコンピュータに表示されません。

Q: Finderが、デスクトップにハード ドライブを表示しないように設定されていますか?

A: Finderへ移動し、**[設定] > [一般] タブ > [これらのアイテムをデスクトップに表示する]**を開いて、**[ハード ディスク]**が**選択されていることを確認**します。 選択されていない場合は、次のトピックに進みます。

Q: Thunderbolt テクノロジーをサポートする Mac に接続していますか?

A: Mac の Thunderbolt コネクタは、Mini DisplayPort コネクタと同じように見えます。 旧式の Macintosh コンピュータには Mini DisplayPort が搭載されていますが、モニタの接続のみに使用されています。 旧式の Mac の Mini DisplayPort は、LaCie Thunderbolt ストレージなどの Thunderbolt テクノロジー周辺機器には対応していないことにご注意ください。

Q: 新しい Mac に、モニタで使用していた旧式の Mini DisplayPort ケーブルで Thunderbolt 製品を接続しました。 Thunderbolt 製品がコンピュータにマウントされません。

A: Thunderbolt ストレージ デバイスには、Thunderbolt テクノロジー用に開発された専用ケーブルが必要です。 Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルについては、www.lacie.com/jp を参照してください。

Q: 正しい手順でインストールを行いましたか?

A:

- インストール手順を再確認してください ([接続](#).)。
 - Mac で Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルのみを使用してください。
 - ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
 - ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
 - それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。
-

Windows

問題: ドライブがコンピュータに表示されません。

Q: Thunderbolt インタフェース経由で製品をホストコンピュータに接続している場合、Thunderbolt ドライバがインストールされていますか？

A: Thunderbolt インタフェースにはドライバが必要です。Thunderbolt ケーブルを外し、USB ケーブルを接続します。ドライバをインストールするには、[ドライバのインストール \(Windows のみ\)](#) の手順に従ってください。それから、USB ケーブルを取り外して Thunderbolt ケーブルを接続します。

Q: インタフェース ケーブルの両端がしっかりと取り付けられていますか？

A:

- ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
- ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再接続してください。
- それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

Q: ドライブが [デバイス マネージャ] に表示されていますか？

A: すべての LaCie ドライブは、[デバイス マネージャ] の最低 1 箇所に表示されます。

[デバイス マネージャ] へアクセスするには、**[スタート]** ボタンをクリックし、メニューから **[ファイル名を指定して実行]** を選択します。Windows Vista では、デフォルトで [ファイル名を指定して実行] が表示されていないため、キーボードの [Windows-button] と [R] を押します。

「devmgmt.msc

」とコマンドを入力し、**[OK]** をクリックすると、デバイス マネージャのプログラムが開きます。トラブルシューティングについては、「**ディスク ドライブ**」のセクションを参照してください。左側の + をクリックすることが必要な場合があります。

ドライブが表示されているかどうかははっきりしない場合は、ケーブルを取り外してから、再接続します。変更される項目が、LaCie ドライブです。

Q: ディスクがまったく表示されない場合。

A: 上記の物理的トラブルシューティングのトピックに進んでください。

Q: 通常と異なるアイコンの横にドライブが表示されていますか？

A: Windows デバイス マネージャでは通常、アクセサリの故障について情報を提供できます。正確な原因や解決策は表示しませんが、ほとんどの問題のトラブルシューティングを支援できます。

問題のあるデバイスは、通常と異なるアイコンによって識別できる場合があります。デバイスのタイプに応じた通常のアイコンの代わりに、感嘆符、疑問符、または X が表示されます。
\\このアイコンを右クリックして**[プロパティ]**を選択します。[一般] タブに、デバイスが動作しない原因が表示されます。

それでも動作しない場合は、ハードウェアの欠陥など他の問題が考えられます。 www.lacie.com/support/ をご覧ください。

注意事項

注意: 遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

重要な情報: 本製品の使用中に生じたデータの損失、改造、破壊は、お客様ご自身の責任であり、いかなる場合であっても LaCie はそのデータの回復または修復について責任を負いません。データの損失を避ける手段の1つとして、データのコピーを2回行うことをお勧めします。例えば、外付けハードディスクに1回コピーし、内部ハードディスクや別の外付けハードディスク、またはリムーバブルストレージメディアにさらに1回コピーします。バックアップに関する詳細は、当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。1GB は 1000MB です。1MB は 1,000,000 バイトです。利用可能なストレージ容量は、動作環境によって異なります (通常は、1 TB につき最大 10% 減少)。

健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、本ユーザー マニュアルを十分に読み、正しい手順に従ってください。
- ディスクドライブを開けたり、分解または改造しないでください。感電、火災、ショート、有害な放出などの危険を避けるために、本製品に金属物を挿入しないでください。LaCie ハードドライブに同梱されたディスクドライブには、お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、有資格の LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、水の近く、または湿気の多い場所、濡れた状態で使用しないでください。LaCie ハードドライブの上には、中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、感電、ショート、火災、けがなどの危険性が高まります。

一般的な使用上の注意

- LaCie ハードドライブは、温度 5°C ~ 30°C、動作湿度 10 ~ 80% (結露なし)、保管湿度 5 ~ 90% (結露なし) の範囲内に保ち、その範囲外の温度や湿度には晒さないでください。この範囲外の温度・湿度に晒すと、装置が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie ハードドライブを熱源の近くに置いたり、直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie ハードドライブが損傷する恐れがあります。
- 定格冷却能力は、高度 2000 メートルまでとなっています。
- LaCie ハードドライブをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie ハードドライブをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie ハードドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことが

あります。

- LaCie ハード ドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題が出た場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
- LaCie ハード ドライブの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷や故障の原因となります。
- LaCie ハード ドライブの外側を清掃する場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、その他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
 5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
 10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

修理

- 修理のご依頼は、保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全本は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります。弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください
サポートURL
www.lacie.jp/support/index.html

法律関係の情報

著作権

Copyright © 2015 LaCie. All rights reserved. 電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波障害についての声明文

本装置は、FCC 規制のパート 15 に準拠したクラス B デジタルデバイスの制限値に適合していることを、試験により確認されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生および使用し、また放射する可能性があるため、指示通りに設置および使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害をもたらす恐れがあります。ただし、特定の設置で妨害が生じないという保証はありません。本装置がラジオ、テレビの受信に有害な干渉を及ぼし、その原因が本装置の電源のオン/オフによるものであると判断した場合、次に記す処置により、その干渉の是を試みることをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本装置と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本装置を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

FCC についての注意：製品の適合を管轄する団体による明示的な承認を受けずに変更または修正を加えた場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失うことがあります。

本機器は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に基づきます。(1) 本機器は有害な電波障害の原因となってはならない。(2) 本機器は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。

重要な情報：FCC の被爆についての声明文：本装置は、無管理の環境に対する FCC の被爆限度に準拠しています。本装置は、放射物と人体の間に最低 20 cm の距離をおいて設置・操作してください。

このトランスミッターを他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用動作を行ってはなりません。一部特定のチャンネルおよび/または動作周波数帯を使用できるかどうかは国によって異なり、出荷先に合うように工場ではファームウェアにプログラミングされています。エンドユーザーは、ファームウェアの設定にアクセスできません。

WEEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。この文は、LaCieのCloudBoxには適用されません。